

目 次

法人の沿革	1
施設の概要	2
平成28年度事業計画	7
事業の状況	18
社会福祉法人東桜会	
〔1〕 法人の経営施設及び事業	19
〔2〕 組織図	20
〔3〕 職員の状況	21
〔4〕 役員会等の開催状況	22
〔5〕 東桜会夏祭りの概要	24
特別養護老人ホーム麻機園	25
ケアハウス桜花	36
在宅サービス	
【1】 麻機園（ショートステイ）	43
【2】 麻機園デイサービスセンター	44
【3】 麻機園ヘルパーステーション	48
【4】 麻機園ケアプランサービス	50

法人の沿革

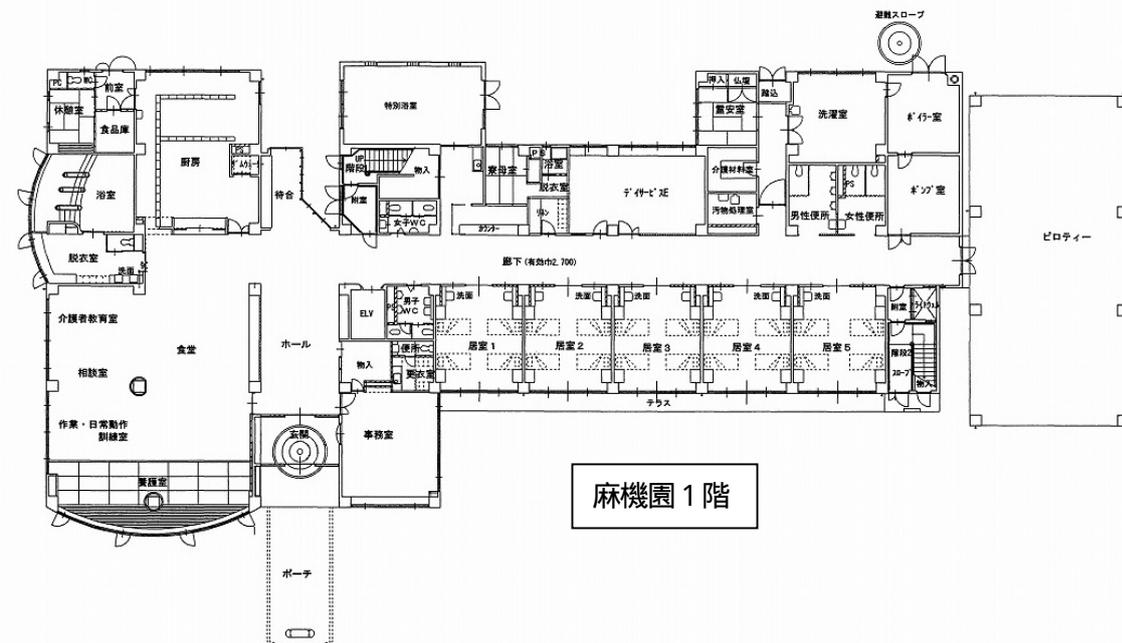
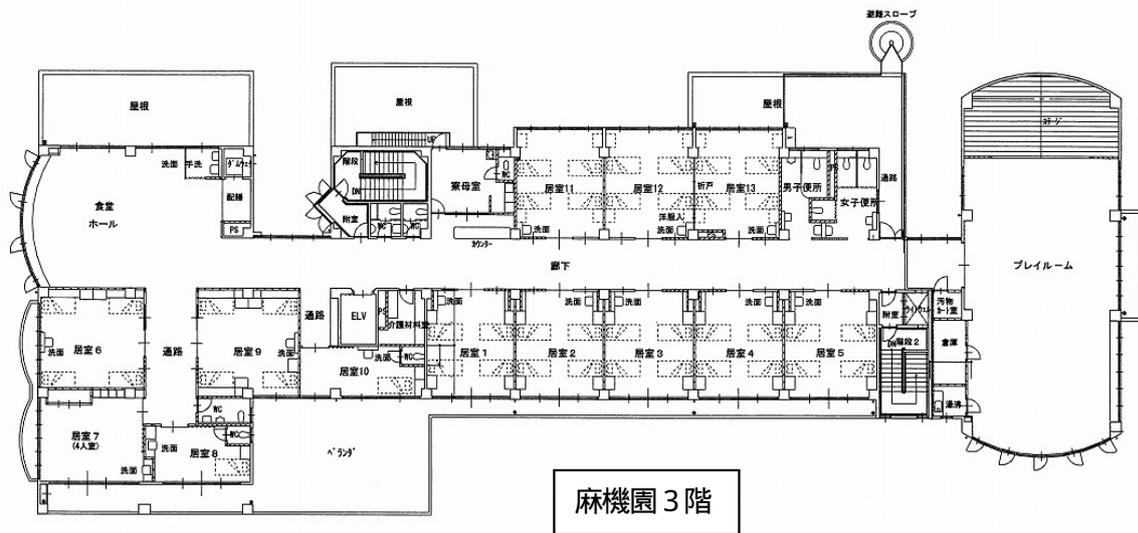
昭和62年	1月	社会福祉法人、特別養護老人ホーム設立準備会発足
62年	9月21日	特別養護老人ホーム麻機園 建築工事着工
62年	10月13日	社会福祉法人東桜会 認可
63年	3月20日	特別養護老人ホーム麻機園 竣工
63年	4月1日	特別養護老人ホーム麻機園 開園(定員50名 ショートステイ4名)
63年	10月1日	麻機園デイサービスセンター 開始
平成	2年	10月1日 麻機園入浴サービス事業 開始
	3年	7月29日 特別養護老人ホーム麻機園 増築工事着工
	4年	1月1日 麻機園在宅介護支援センター事業 開始
	4年	3月1日 麻機園ホームヘルプサービス事業 開始
	4年	3月25日 特別養護老人ホーム麻機園 増築工事竣工
	4年	4月1日 特別養護老人ホーム麻機園増床(定員80名 ショートステイ20名)
	8年	8月1日 軽費老人ホームケアハウス桜花 建築工事着工
	8年	11月1日 麻機園食事サービス事業 開始
	9年	3月31日 軽費老人ホームケアハウス桜花 竣工
	9年	4月1日 軽費老人ホームケアハウス桜花 開設(定員50名) 在宅介護支援センター、ヘルパーステーション併設
	10年	4月1日 麻機園デイサービス(E型)事業 開始
	11年	4月1日 ホリデイサービス(B型)事業 開始
	11年	10月1日 麻機園ケアプランサービス 開始
	12年	4月1日 介護保険事業 開始
	12年	10月1日 静岡市有永グループホーム 受託開始
	14年	3月31日 麻機園食事サービス事業 終了
	15年	3月31日 麻機園入浴サービスセンター事業 終了
	15年	12月1日 麻機園デイサービスセンター 利用定員変更
	18年	3月31日 麻機園在宅介護支援センター 委託事業終了
	18年	4月1日 介護予防事業 開始
	19年	12月20日 麻機園デイサービスセンター 利用定員変更
	20年	3月31日 静岡市有永グループホーム 指定管理業務終了
	20年	8月31日 麻機園デイサービスセンター 営業日変更
	22年	4月30日 麻機園デイサービスセンター認知症対応型介護予防通所介護事業廃止
	27年	10月31日 麻機園デイサービスセンター認知症対応型通所介護事業 休止
	28年	3月1日 麻機園デイサービスセンター 利用定員変更(定員18名)
	28年	12月31日 麻機園デイサービスセンター認知症対応型通所介護事業 廃止

施設の概要

・特別養護老人ホーム 麻機園

1. 施設名称	麻機園（あさはたえん）
2. 施設の種別	特別養護老人ホーム
3. 経営主体	社会福祉法人 東桜会
4. 所在地	静岡市葵区東5 2 7番地の1 TEL(054)247-8739 FAX(054)247-8640
5. 事業開始	昭和63年4月1日
6. 定員	80名（介護老人福祉施設） 20名（短期入所生活介護事業所）
7. 併設施設	麻機園デイサービスセンター ・一般型（通所介護事業所） 18名/日
8. 構造	鉄筋コンクリート造 3階建
9. 敷地面積	8,322.20㎡
10. 建築面積	1,443.15㎡
11. 床面積	3,497.46㎡ 1階 1,148.40㎡ 2階 1,261.91㎡ 3階 1,087.15㎡

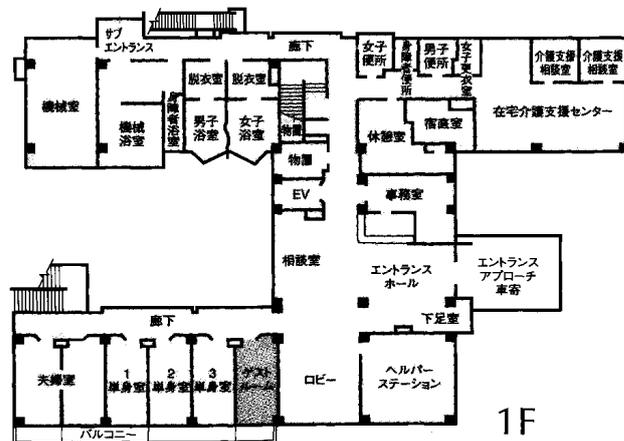
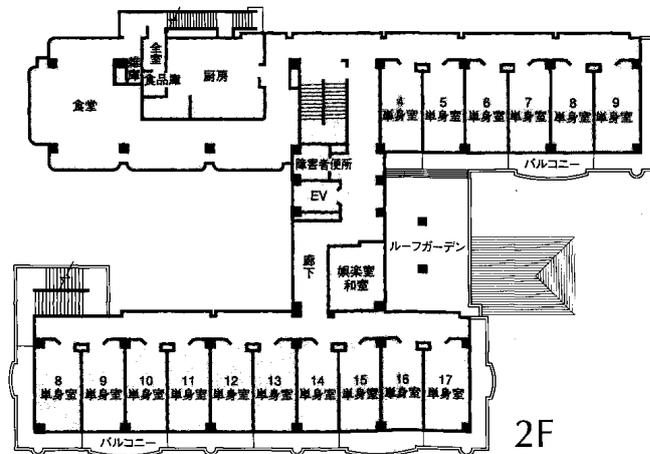
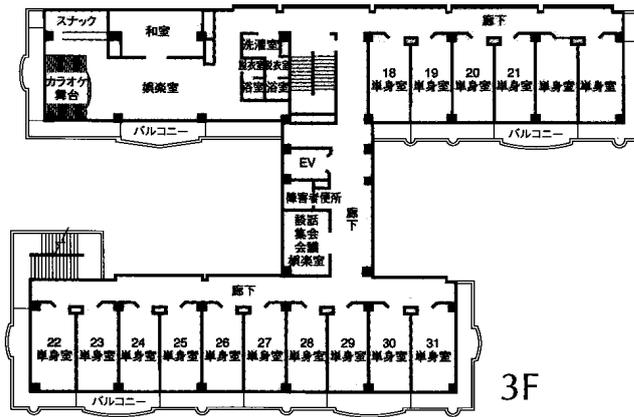
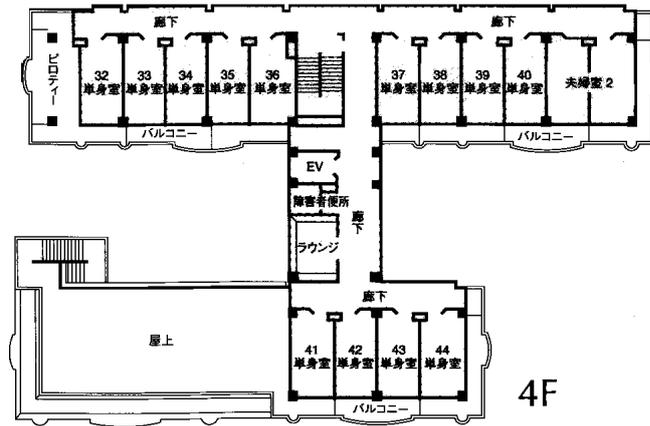
12. 特別養護老人ホーム麻機園 平面図



. ケアハウス桜花

1. 施設名称	ケアハウス桜花 (けあはうすおうか)
2. 施設の種別	軽費老人ホーム (ケアハウス)
3. 経営主体	社会福祉法人 東桜会
4. 所在地	静岡市葵区東5 3 2 番地の4 TEL(054)247-6663 FAX(054)247-6671
5. 事業開始	平成9年4月1日
6. 定員	50名
7. 併設事業	麻機園ケアプランサービス (居宅介護支援事業所) 麻機園ヘルパーステーション (訪問介護事業所)
8. 構造	鉄筋コンクリート造 4階建
9. 敷地面積	3,020.58 m ²
10. 建築面積	1,030.64 m ²
11. 床面積	3,167.86 m ² 1階 915.85 m ² 2階 837.99 m ² 3階 804.96 m ² 4階 609.06 m ²

12. ケアハウス桜花 平面図



《社会福祉法人東桜会の理念等》

〔法人の目的〕

私たちは、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として事業を行います。

〔施設運営理念〕

法人の目的を達成するため、公平で公正な開かれた施設運営を永続し、地域の拠点施設となるように努めるとともに地域福祉の向上に資するよう努めます。

〔施設運営方針〕

利用者の多様なニーズに応えられる職員を育成し、利用者が、生きがいを持ち明るく快適な生活ができる住環境の整備に努めます。

〔サービス提供理念〕

利用者一人ひとりのニーズと意思を尊重した質の高いサービスを提供し、利用者の生活の質の向上を目指すとともに、利用者の自立を目指し、利用者と共に生き、利用者の回復を目指します。

〔サービス提供方針〕

サービスの利用を希望する人たちが、利用者自らが受けられるサービスを選択し決定できる環境を作るとともに、利用者の残存能力を発見し、引き出し、活用ができるような環境を作ることに努めます。

平成28年度事業計画

(各職種の目標に対する実績記載付)

《社会福祉法人東桜会 平成28年度事業計画》

〔1〕基本方針

1. 法人・施設及び事業の経営・運営について、将来を見据えて研究する。
2. 法人の財政基盤の確立と、法人施設の永続的な経営ができるよう努力する。
3. 職員の採用困難度が増大していることから、職場の働きやすさや仕事のやりがい等を改善向上させるような調査、研究、対応を進める。

〔2〕社会福祉法改正等制度への対応

1. 社会福祉法の改正情報を的確に入手するため研修会・講習会等へ参加すると共に、インターネット等により最新の情報を入手するよう努力する。
2. 入手した情報は速やかに役員、評議員に報告する。
3. 法人の組織、体制、運営等について協議し準備する。
4. 「公益的な取組み」について、情報収集を進めるとともに何らかの取組みを試行する。

〔3〕施設及び事業の種類

1. 指定を受けた介護保険事業（介護予防事業を含む）を経営する
 - （1）介護老人福祉施設 麻機園
 - （2）短期入所生活介護事業 麻機園
 - （3）地域密着型通所介護事業 麻機園デイサービスセンター
 - （4）訪問介護事業 麻機園ヘルパーステーション
 - （5）居宅介護支援事業 麻機園ケアプランサービス
2. 社会福祉事業として次の事業を行う
 - （1）軽費老人ホーム ケアハウス桜花を経営する
3. 静岡市から委託を受けて次の事業を行う
 - （1）要支援、要介護認定の訪問調査を行う（麻機園ケアプランサービス）
 - （2）静岡市高齢者一時保護施設確保事業を行う（短期入所麻機園）
 - （3）訪問・通所に関する介護予防・日常生活支援総合事業を行う（麻機園ヘルパーステーション、麻機園デイサービスセンター）
4. 地域包括支援センターから委託を受けて次の事業を行う
 - （1）介護予防プランの作成

〔4〕評議員会、理事会（役員会）の開催予定

監事監査	5月	平成27年度事務事業及び会計決算の審査
第1回評議員会、理事会	5月	平成27年度事業報告及び決算認定など
第2回評議員会、理事会	9月	規程の改正、報告等
監事中間監査	10月	平成28年度中間監査
第3回評議員会、理事会	12月	平成28年度半期の事務事業報告など
第4回評議員会、理事会	3月	平成29年度事業計画及び予算など

必要により臨時に評議員会、理事会（役員会）を開催する。

〔 5 〕 建物・設備の修繕・改修

1．特別養護老人ホーム麻機園

空調設備の更新修繕等

受電設備改修修繕等

洗濯機・乾燥機等の設備更新

厨房機器・設備更新

ナースコール更新

ベランダスノコの取替

2．ケアハウス桜花

屋上防水修繕

建物周辺地盤沈下への対応

《特別養護老人ホーム麻機園》

〔 1 〕 基本方針

- 1．利用者ご家族の要望に的確に応えられるよう、各職種間の連携を密にする。
- 2．利用者への生活援助者としてふさわしい職員になるよう資質の向上に務める。
- 3．職員体制等を整え、介護保険制度の定める条件を遵守して事業を行う。

〔 2 〕 利用者処遇各職の目標

1．相談員及び介護支援専門員

（目標 1）入所者がその人らしく安心して暮らせるような環境創りに努める。

- ・入所者の思いを聴く機会をつくる。（入所者懇談会）

行事等で入所者が集まる時に、行事等について意見を聴き、記録として残す。

入所者個々に話を聴いた時には、記録を残しカンファレンス等に役立てる。

入所者が行事等で集まる時だけでなく、日常的に話をし、希望や思い等を聞くことはできていたが、記録に残すことができていない。

- ・家族の希望、意向を伺う機会をつくる。（家族説明会）

年 1 回家族説明会を開催する。

面会時等、家族の希望や意向を聴いた時には、記録を残す。

カンファレンスに参加してもらえよう日程調整を行う。

家族説明会は計画通り行うことができ、その場でご家族の意向を聴くことができた。

- ・入所者の様子をご家族へ報告する機会を増やす。

面会の受付時にも入所者の様子を話すよう心がけ実践できた。

- ・入所者、家族の意向をもとに、その人らしく自立した生活を目指す介護計画を作成する。

ケアプランの勉強会を開催する。

ケアプランの勉強会の開催はできなかった。計画内容や日常生活がご家族に伝わるように記録の書き方の勉強会を開催した。

(目標2) 施設内の衛生管理に努める。

- ・感染症等の流行に備えマニュアルの整備、備品の整備を進める。
マニュアル及び備品の見直し確認は、定期的に行えるように日程を決める。
外部講師を招いての感染予防研修を開催し、備品等の見直しを行った。
- ・職員研修を行う。
職員の知りたいことを研修内容に組み込めるように、職員の意向を聞く機会を設ける。
管理側の意向により研修を開催していた。職員の研修意向を聞くことがなかった。

2. 介護職

(1階目標)

- ・尊敬の念を持ち、言葉遣いに気をつける
尊敬の念を大切にし、言葉遣いに気をつけるよう心掛けた。
- ・入所者の目線に立ち、物事を考える
入所者の気持ちを1番に考え、入所者の目線に立って物事を考えるようになった。
- ・入所者が生活しやすい環境を整える
心掛けていたが、ベッド周りの整頓が日によって出来たときと出来ていない時があった。
- ・褥瘡の改善と予防をする
褥瘡の改善が出来た。
- ・入所者の自立を維持するため、日常生活の中で役割を持ち、出来ることの喜びを知ってもらう
自分で出来ることを行ってもらうことで、出来ることの喜びを感じてもらい、自立の維持に努めることができた。
- ・入所者一人ひとりに合ったケアプランの作成を援助する
1階職員全員で情報の共有をしながら、入所者一人ひとりに合ったケアプランの作成援助が出来た。

(2階目標)

- ・一人ひとりの入所者にゆとりをもって接する
接することは出来ていたが、ゆとりを持っての接し方は出来なかった。
- ・褥瘡の改善と予防をする
体位交換をしっかりと行い、褥瘡の予防を行った。皮剥けが出来てしまった入所者はカンファレンスを開き、改善策を決定実施し、早期改善に努めた。
- ・入所者に合ったケアプランを作成し、記録を行う
フロア職員から情報を収集し、個々に合ったケアプランの作成が出来た。
- ・入所者が生活しやすい環境を整える
ベッド周りの整理整頓が常に出来ず、シーツ等が汚れていることがあった。汚れている時はすぐに対応出来るようにしていきたい。

(3階目標)

- ・心に余裕を持ち、広い視野を持って仕事に就く
業務に追われた際、心に余裕がもてないことがあった。
- ・温い声かけで接し、否定的な声かけはしない
否定的な声かけをしないように心掛けていたが、心に余裕がなくなると「ダメ、座っていて」という言葉が目立った。

3. 看護職

“その人らしく、安心して快適な生活が出来るように健康面から援助する。”

(目標1) 生活を支える看護

- ・介護職と協力し合って行動し、その人の能力に応じた自立して日常生活を営むことができる看護援助を行う。

施設内での自立を考えながら援助を行なうことが出来た。

(目標2) 予防を意識した看護 入所者の健康を維持するための対策

- ・状態変化があった時の的確な判断と多職種との連携を図り、早目の対応を心がける。
- ・日々感染予防に努め、施設内感染を防ぐ。万が一発生した場合は入所者の状態に気を配り小さな変化も見逃さない。

年末にショートステイ利用者の嘔吐、下痢から感染症が始まり、なかなか収束せず長期間となり、ご家族等の面会禁止、入浴禁止、階移動制限等で対応した。幸い重症化する事はなかったが、感染対策に対する研修を1月以降に開催し、職員の意識の再確認を計った。

- ・健康管理を行うための年間計画を立案し実施する。(採血、胸部レントゲン、予防接種、体重測定)

(目標3) 生活の延長上にある自然な看取りへの看護

- ・施設での生活を続けながら、最後までそのひとらしく口からの栄養、水分を取ることができるような関わりを持ち、状態変化の観察と急変に対応出来る予測と準備を行う。

看取りの方も最後まで何らかの形で口からの摂取を介助でき、寮母と協力してその方らしい看取りを行なうことが出来た。

4. 機能訓練指導員

(目標1) 入所者の残存機能の維持・向上を目指し、安全な生活が送れるよう訓練する。

- ・個々の残存機能を把握し、多職種と情報交換を密に行ない、個々に適した目標を設定する。

寮母や看護師から状態変化や個別機能訓練の依頼があった。もっと自分からも情報を発信し、意見交換する機会を持てばよかった。

- ・生活の場に即した動作の訓練、生活を豊かにする訓練を行ない、その人らしく自立した日常生活の維持に務める。

歩行訓練や立位訓練など、生活の場に即した訓練を行うことができた。

- ・個別の目標に向け、1日16人の個別機能訓練を行ない1週間で80人の個別機能訓練を実施する。

1年を通して1日平均14人だった。もっと多くの入所者と関わろうと思う。

- ・3ヶ月に一度、目標の評価・見直しを行ない利用者又は家族に説明する。

評価・見直しは実施した。もっと家族に詳しく説明できれば良かった。

(目標2) 楽しんで生活してもらるように援助する。

- ・集団レクリエーションを1日1回30分間実施し、楽しさ、喜びを伴い、心身の健康や生活の質の向上に努める。

実施できた。寮母や看護師と協力し誘導が行えた。今まで1階2階の入所者のみ参加していたが、今年度は3階の入所者も参加できた。

- ・季節を感じてもらうために四季の壁画造りを行なう。またカレンダーの塗り絵をおこない居室に掲示する。

入所者と一緒に春夏秋冬の壁画を作成し、作品は玄関に飾り季節を感じてもらうことが出来たと思う。カレンダーの塗り絵も行えた。

- ・行事に参加し積極的にコミュニケーションをとる。

実行した。行事以外にも積極的にコミュニケーションをとるように心がけた。

5. 栄養・給食

(目標1) 安全で満足感を味わえるような食事を提供する。

- ・季節を感じられる献立を充実させる。

毎月の誕生日食は、旬の食材を使用し季節を感じてもらえるように努力した。

各食べる会は、入所者の要望や旬の食材を使った食事の提供をして、楽しみにしてもらえるように企画を考えた。

- ・個人の嗜好に対応する複数献立を月2回実施する。

月平均1.75回

発注の関係上1週間前に選択の聞き取りを行った。しかし、当日まで覚えている入所者が数名しかいないため、聞かれたがいつ提供されるのと尋ねられる方が多かった。

- ・衛生管理を徹底し、感染症等の予防に努める。

衛生管理マニュアルに添って行い、記録してもらった。静岡市の保健所厨房立入検査で大きな指摘事項はなかった。

(目標2) 栄養管理を徹底する。

- ・他職種と情報交換を密にし、体調に合せた食事形態の見直しを行い、利用者に適した食事サービスに努める。

食事摂取記録を基に、摂取量3割以下が1週間続いた場合は看護師、相談員、寮母と話し合い食事形態や付加食品を検討した。

- ・食事摂取量75%以上を目指し、低栄養状態を予防する。

摂取量が特別低い方はいなかったが、年2回の血液検査結果で血清アルブミン値が3.5g/dl以下の方が、5月36人、10月41人と多かった。血清アルブミン値が低い方は、超きざみ、なめらかの方が大変であった。

(目標3) 災害時の給食体制を検討する。

- ・災害対応給食マニュアルを整備する。

資料集めは行ったが、それ以降進めることができなかった。

- ・備蓄食品の管理を行う。

賞味期限の把握をし、期限が切れるまでに献立に組み込んで入所者へ提供した。入所者で食事形態が下がった方も多いので、今後献立や食品の見直しが必要と感じた。

〔3〕会議・研修

1. 会議の種類

(1) 全体

職員会議 部門連絡会 在宅利用連絡会 厚生委員会 研修委員会 広報委員会

(2) 麻機園

優先入所検討委員会 入所判定会 介護職会議 リーダー会議 パート会議

行事担当者会議 給食会議 安全委員会 衛生委員会 事故防止委員会

感染症対策委員会 身体拘束廃止委員会 褥瘡予防委員会 食事委員会

排泄委員会 入浴委員会 事故検討委員会 サービス検討会 マニュアル検討会

- 2. 在宅部門を含めた全体会議を主催し職員相互の連携を計るとともに、定期的に部門毎、職種毎の会議を開く。

3. 委員会や担当者会議を開催し、利用者処遇の向上や、効率的な介護体制作りにも努める。
4. 研修会、研究会、講習会等へ積極的に参加し資質の向上に努めるとともに、出席した職員の報告会を行う。

〔4〕地域交流等

1. ボランティア及び実習、体験学習等を受け入れるとともに、幼児や学生の訪問を受け交流する。
2. 新たなボランティアの受入れをすすめる。

〔5〕施設・設備

1. 建物及び付属設備等の老朽化に伴う必要な改修、修繕又は取替等を行う。
2. 利用者処遇の向上のため必要な住環境整備を行う。
3. 什器設備の適切な維持管理を行う。

〔6〕防災対策

1. 地震、火災時に備え、職員の防災に対する知識を向上させると共に、定期的に訓練を行い、設備の使用法の修得、避難誘導技術の向上を目指す。
2. 災害時のマニュアルの見直し及び体制を整備する。

〔7〕感染症対策

1. 年間を通じて感染症に対して注意を払い、情報の収集に努めると共に、職員の感染症対策に対する知識を向上させる。

《ケアハウス桜花》

〔1〕基本方針

安心で楽しい環境を提供し、自立した生活が送れるよう支援する。
桜花で長く自立した生活が送れるように支援している

〔2〕運営

（目標1）継続的な営業活動と新規入居者の確保。

- ・年間入居稼働率98%以上を目指す。
- ・地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等への営業活動を行う。
- ・地域住民、民生委員などに情報提供し、施設を知ってもらう機会をつくる。

病気やケガで入院し桜花に戻れないケースが増え、年間入居稼働率91.2% 前年比95.8%の結果になってしまった。地域包括支援センター、居宅介護支援事業所を中心に営業活動を行うことにより入居相談者の紹介も増えてきている。しかし入居申込みに至るケースが少なく、新規入居者、待機者を確保することができなかった。

（目標2）施設の社会化をめざす。

- ・地域行事への参加、地域住民やボランティアの受入れなど積極的な交流を行い、社会資源である施設の機能を地域の中に浸透させていくよう努める。

地域に向けて発信する機会に乏しく、地域住民との交流はほとんどなかった。シニアサポーターの受入れで清掃や入居者の娯楽などに参加してもらえた。地域に向けて施設を知ってもらう機会を増

やしていく必要がある。

〔3〕入居者処遇

（目標1）適切なサービスを提供し自立した生活が継続できるよう支援する。

- ・入居者の体調の変化に気づき、心身状態を把握する。
- ・服薬内容、かかりつけ医の把握、適切な助言をして疾病予防に努める。
- ・健康診査、結核健康診断など受診できるよう情報提供する。
- ・必要に応じ介護保険等のサービスを利用できるよう、居宅介護や在宅サービスとの連携を図る。

健康診断受診を勧め、健康状態の把握、服薬忘れの方には服薬管理を行うなどして健康管理に努めた。介護保険サービスが必要な時には関係機関と連携を取り適宜対応している。

（目標2）入居者と職員間及び地域とのコミュニケーションの機会を作り、生活の活性化を図る。

- ・かんたん体操、脳トレーニング、入居者向けの勉強会などを取り入れ、介護予防に努める。
- ・健康状態や悩み相談など個人と面談する時間をもち、定期的に入居者懇談会を開催する。
- ・地域住民の行事への参加、ボランティアの受入れなどで、地域との交流の場を提供する。

新たに「にじサロン」を開設し毎日午後2時に、体操や脳トレゲームを取り入れて、入居者と職員とのコミュニケーションの機会を増やすことができた。「刺し子」のボランティアの受入れができたが入居者と地域住民の交流がほとんどなかったため継続した目標としたい。

〔4〕栄養・給食

（目標1）快適な食環境の整備に努め、安全で楽しみのもてる食事を提供する。

- ・大量調理施設衛生管理マニュアルに基づき、食品の取扱いや衛生面に細心の注意を払い食中毒の予防に努め、安全な食事を提供する。

マニュアルに沿って衛生管理が行えている。衛生管理書類もきちんと整備されており、事故もなく安全な食事を提供することができた。また、静岡市食品衛生監視員による立入調査においても大きな指摘事項はなかった。

- ・旬の食材や地元の食材を取り入れ、献立を充実させる。

旬の食材は積極的に使用することができたが、地元の食材については導入することが難しかった。委託業者と相談し、地産地消が導入できるよう努力していきたい。

- ・その場で選ぶ選択メニューや行事食を継続することにより、飽きのこない食事を提供する。
- ・普段と違った雰囲気の中で食事の時間を楽しんでいただくためにバイキング食や行楽弁当などのイベント食を提供する。

選択メニューや行事食、バイキング食や行楽弁当等は実施できたが頻度が十分だったとはいえない。今後も継続的に実施していきたい。

- ・入居者の声を聞く機会を設ける。

食堂での見守りを通して入居者とのコミュニケーションを図ってきたが、改めて話を聞く場を計画的に設けていきたい。

- ・食事満足度80%以上を目標とする。

嗜好調査において「満足」「やや満足」と回答している入居者は22/37（名）と満足度は60%にとどまりました。目標とはかけ離れた数字だったことを真摯に受けとめ、1人でも多くの入居者に満足してもらえるよう改善していきたい。

（目標2）栄養管理を行い、食事面からの生活の維持・向上を目指す。

- ・健康診断結果を基に栄養状態を把握し、個人カルテを作成する。

健康診断結果の提出の際に血液検査のデータの確認にとどまり、カルテ作成には至らなかった。

次年度こそは実施したい。

- ・入居者からの健康相談（食生活）に随時対応し、食事面から健康維持・増進を図る。

糖尿病に罹患している入居者に悪化しないよう相談にのる機会が多い年だった。その他にも便秘等についても関心がある症状に対しての相談が多かった。都度対応してきたが、記録として残せていなかった。今年度はきちんと記録をしていきたい。

- ・“食”“健康”への関心、意識を持っていただけるよう栄養・衛生の情報提供を行う。

献立表の余白を利用し、栄養・衛生の情報提供を行ってきた。

- ・研修等に積極的に参加して、最新の情報を把握し知識・技術の向上に努める。

保健所主催の研修会に参加した。次年度はアンテナを張り巡らせ、情報収集し知識の向上に努めていきたい。

〔目標3〕災害時の給食体制を強化する。

- ・災害時給食マニュアルを作成する。

緊急連絡網、非常災害時初期対応フローチャート作成のみとなってしまった。

- ・備蓄食品の整備・点検を行う。

研修等に参加し、得た情報を元に備蓄食品の見直しを行った。

- ・防災訓練時に配給・炊き出し訓練を年1回、実施する。

実施できなかった。今年度は防火管理者と相談し、避難訓練時に併せて実施したい。

〔5〕会議・研修

1. 在宅部門と連携を計り、入居者に関するサービス担当者会議等に参加する。
2. 職員の資質向上のため外部研修に参加する。
3. 入居者処遇、行例会議、給食等に関して会議を開催する。

（会議の種類） 桜花会議 入居者処遇会議 給食会議

毎月の会議を定期的の実施しサービス担当者会議での情報交換に努めた。

〔6〕施設設備

建物及び設備等の適切な保守及び修繕を行う。

今後も継続的に実行していく。

〔7〕防災対策

1. 地震、火災時に備え、職員の防災に対する知識を向上させる
2. 入居者や職員自らが身を守る自助、入居者同士や地域との協力の共助をめざす。
3. 非常用食品、防災用物品などの備蓄を行う。

自衛消防、防災知識の向上に努めたが、地域との共助は今後も課題となる。

〔8〕感染症対策

入居者に対して感染症に対する情報提供を行うと共に、感染症対策に対する知識を向上させる機会を設ける。

感染症が流行る時期を中心に、掲示や印刷物の配布で感染症予防対策の呼びかけを行った。

《在宅サービス》

〔1〕麻機園ショートステイ

（目標）利用者数を前年実績より7パーセント増を目指す。

平成27年度利用率が50パーセントのところ、平成28年度利用率は68パーセントとなり目標を達成できた。引き続き新規利用者の獲得、現利用者の希望する利用回数を確保したい。

〔2〕麻機園デイサービスセンター（一般型）

（目標）平均利用者数12人をめざす

- ・毎月、居宅介護支援事業所を訪問し、新規利用者の紹介を依頼していきます。

平均利用者数が10.1人と目標を達成できなかった。実利用者数も4月は31人でしたが、3月は27人と減少しています。今後は、新規利用者の獲得のため、営業活動にさらに力を入れていきたい。

- ・サービス担当者会議等で、増回の提案をしていきます。

新規利用者8名（内5名終了）・終了者9名・増回者9名、延利用者数2,583人・平均利用者数10.1人

- ・ボランティアを積極的に受け入れ、選択活動プログラム・集団レク活動を充実させます。

6月に菖蒲園の見学、1月に護国神社初詣と外出行事を行いました。営業活動の際、ショート相談員や桜花相談員と同行し営業先を広げました。

〔3〕麻機園ヘルパーステーション

（目標1）利用者が在宅での生活が一番だと思い継続できるよう、よりよいサービスを提供する。

- ・利用者の表情、言葉、態度、体調の変化に気付く気持ちを常に持つ。

利用者の言動に変化があった場合、臨機応変な対応や関連事業所の連絡や連携に努めた。

- ・利用者のニーズにきちんと応えているか、安心した生活が送れているか意識して訪問する。

利用者により近い立場から、寄り添いながら安心して生活が送れるよう様子を観察してきた。

- ・職員の知識・技術向上の機会を持ち、ニーズに的確に対応できるようにする。

利用者が必要と思われる知識・技術を、ミーティング時に取り入れ研修した。

（目標2）新規利用や増回に随時対応できるようにする。

- ・利用者30人、稼働率50%以上を目指す。

利用者30人を達成できなかった、稼働率は徐々に増え50%以上になった。長く利用してもらえよう働きかけながら、利用者を増やすことに努力したい。

- ・居宅介護支援事業所への報告や新規利用依頼に訪問する。

居宅介護支援事業所への報告や提案等は行ってきたが、新規に繋げる働きかけは不十分だった。顔を覚えて頂くことから始めていきたい。

- ・訪問時間やサービス内容の見直しや調整を図る。

利用者の状態に合わせ、都度サービス内容の見直しや調整は図った。

〔4〕麻機園ケアプランサービス

（目標1）利用者及び家族の意向を汲み、その置かれている状況を正しく把握し、自立を支援するケアプランを作成し、よりよいサービスが提供できるよう援助する。

- ・利用者及び家族とのコミュニケーションを密にする。

- ・サービス計画には具体的な内容を記載する。
- ・アセスメントを確実にし生活課題を明らかにする。
- ・医療と介護との連携を密にし、在宅生活が不安なく送れるようにする。
(入院時の情報提供、退院前のカンファレンスをできるだけ行う。)
- ・疾病、障害や心理に関する知識、観察力、洞察力、情報収集力を養うために、自己研鑽する。
- ・内部研修を定期的に行い、質の向上に努める。
- ・地域の在宅高齢者の相談に応じ、援助を行う。
- ・制度改正、新しい社会資源等については正確に情報収集し、的確なサービスが提供できるようにする。
- ・24時間相談受付の体制をとる。

依頼や相談があればその都度迅速に訪問し話を聞くことができた。また、利用者や家族のニーズを汲み、ケアプランを作成することができた。利用者の入院時の情報提供や、退院前のカンファレンスも実施できた。ただ、内部・外部研修や施設見学等あまり行けなかったので次年度は努力したい。

(目標2) 月70人の介護計画を作成することを目指し、利用者を増やす。

麻機千代田地域包括支援センターに働きかけ、毎月新規ケースの紹介を得ることができた。利用に結びつかないケースもあったが、徐々に利用者が増えました。また、法人職員から知人、友人などの紹介があり、年度末には要介護72件、要支援27件と目標に達した。

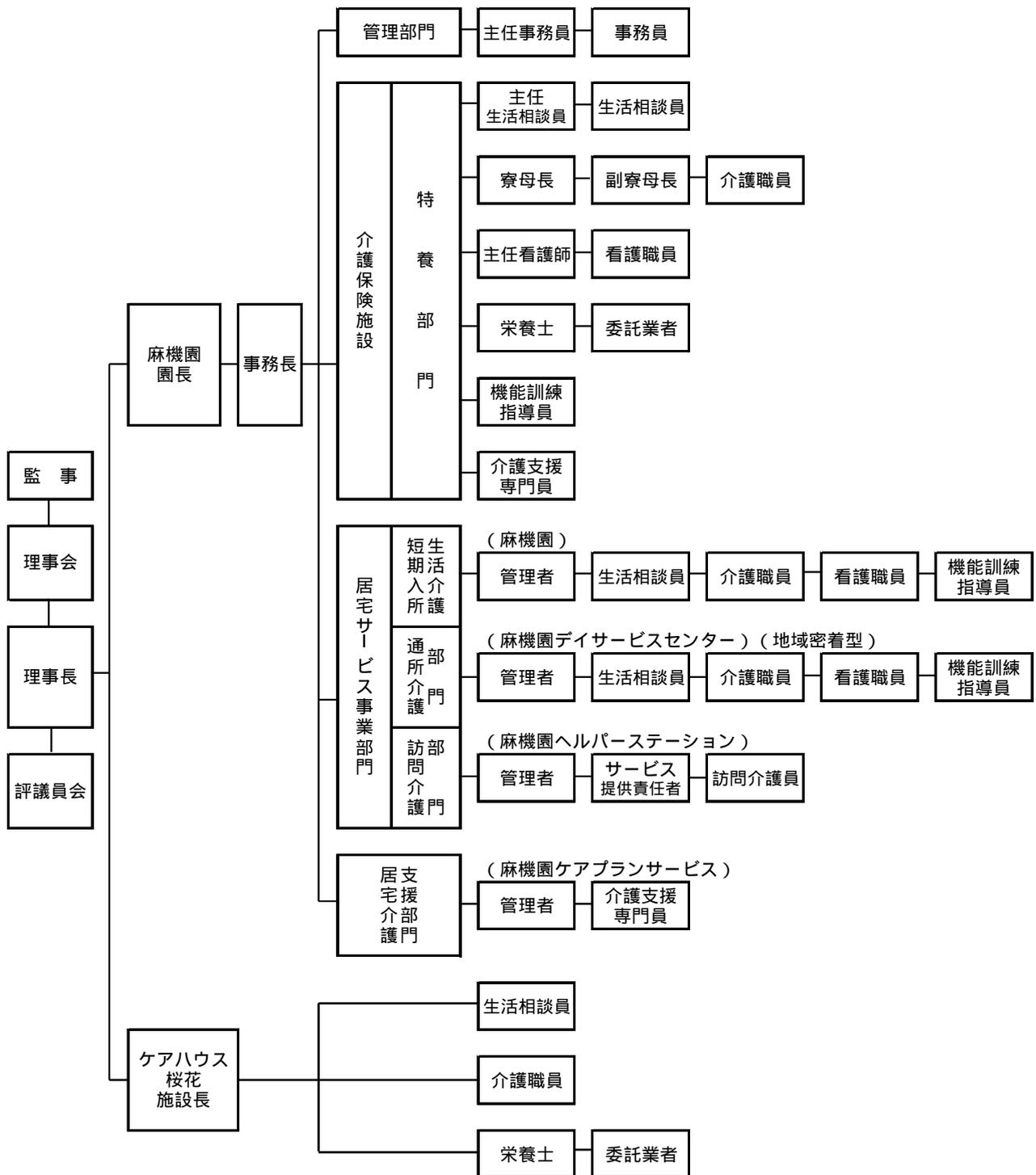
事業の状況

・社会福祉法人東桜会

〔 1 〕 法人の経営施設及び事業

		社会福祉法による分類	介護保険法による分類
凡例		上段 : 種別	上段 : サービスの種類
		下段 : 施設又は事業所名	下段 : 事業所名
第一種	1	特別養護老人ホーム	介護老人福祉施設
		麻機園	麻機園
	2	軽費老人ホーム	
		ケアハウス桜花	
第二種	3	老人デイサービス事業	通所介護（介護予防通所介護）
			麻機園デイサービスセンター
	4	老人短期入所事業	短期入所生活介護 （介護予防短期入所生活介護）
		麻機園	麻機園
	5	老人居宅介護等事業	訪問介護（介護予防訪問介護）
		麻機園ヘルパーステーション	麻機園ヘルパーステーション
公益事業	6		居宅介護支援
			麻機園ケアプランサービス

〔 2 〕 組織図



〔 3 〕 職員の状況

1 . 所属別職員数(平成 2 8 年 4 月 1 日)

	麻機園	桜花	デ イ・ビ ス センター	ヘルパ ー ステーション	ケアプラン サービス	計
施設長 (管理者)	1	1	1	1	1	2
事務員	2					2
生活相談員	3 2	1	3 (1) 2			7(1)
看護職	5 (3) 1		2 2			7(3)
機能訓練 指導員	1		2 2			3
介護職	41 (22)	2	4 (2) 1			47(24)
栄養士	1	1				2
ホームヘルパー				4 (2) 1		4(2)
支援専門員	2 2				3 (1) 1	5(1)
その他	5(5)	3(3)				8(8)
医師	1(1)					1(1)
合計	63(31)	8(3)	11(3)	4(2)	3(1)	89(40)

()内は非常勤で再掲、 < >内は兼任

2 . 職員の資格(平成 2 9 年 3 月 3 1 日)

介護福祉士	36	介護支援専門員	11	認知症介護実践 (実践者)研修終了	10
社会福祉士	1	ヘルパー研修終了	20	認知症対応型サービス 事業管理者研修終了	3
社会福祉主事任用	17	介護福祉士養成実習 施設指導者研修終了	6	認知症介護指導者 養成研修終了	1

〔４〕役員会等の開催状況

監事監査 平成28年5月24日(火) 午前10時から午後4時 出席監事 2名
平成28年10月25日(火) 午前10時から午後4時 出席監事 2名

第1回理事会

日時 平成28年5月26日(木) 午後4時10分から午後5時
出席理事 10名全員 出席監事2名
議案 第1号議案 平成27年度事業報告(案)について
第2号議案 平成27年度各種会計決算(案)について
監事の監査報告
第3号議案 デイサービスセンター運営推進会議設置規定制定(案)について

報告事項、その他

- (1) 職員の採用退職状況について
- (2) 社会福祉法の改正関係資料

第2回理事会

日時 平成28年10月27日(木) 午後4時20分から午後5時55分
出席理事 10名中9名 欠席理事1名 出席監事2名
議案 第1号議案 平成28年度各種会計補正予算(案)について
第2号議案 給与・退職金規定の改正(案)について
第3号議案 準職員就業規定の改正(案)について
第4号議案 旅費に関する規定の改正(案)について

報告事項、その他

- (1) 業務委託について
- (2) 職員の採用退職状況について
- (3) 労働基準監督署の立入調査について
- (4) 静岡市指導監査について
- (5) 監事の間接監査について
- (6) 社会福祉法改正への対応について
- (7) 借入金の償還完了報告

第3回理事会

日時 平成28年12月22日(木) 午後3時50分から午後5時30分
出席理事 8名 欠席理事2名
議案 第1号議案 定款変更(案)について
第2号議案 評議員選任・解任委員会運営規則の制定(案)について
第3号議案 評議員選任・解任委員会の委員について
第4号議案 育児休業及び育児短時間勤務に関する規則の改正(案)について
第5号議案 介護休業及び介護短時間勤務に関する規則の改正(案)について
第6号議案 認知症対応型通所介護事業の廃止について
第7号議案 洗濯設備の更新について

報告事項、その他

- (1) 社会福祉法改正への対応について
- (2) 社会福祉充実計画について
- (3) ケアハウス桜花居住に要する費用について
- (4) 新聞記事等資料

第4回理事会

日 時	平成29年2月16日(木)	午後3時15分から午後4時30分
出席理事	8名	出席監事2名
議 案	第1号議案	評議員選任・解任委員会の委員選任について
	第2号議案	定款細則改正(案)について
	第3号議案	評議員会運営規則の制定(案)について
	第4号議案	理事会運営規則の制定(案)について
	第5号議案	監事監査規程の制定(案)について
	第6号議案	理事会が定める日常の業務(案)について
	第7号議案	理事長等の職務権限規程制定(案)について
	第8号議案	事務局規則制定(案)について
	第9号議案	評議員の候補者(案)について

報告事項、その他

- (1) 認可申請時から一部修正して認可された定款の説明
- (2) 社会福祉充実残額の試算結果
- (3) 会計士への業務委託について
- (4) 洗濯設備更新入札結果について
- (5) ベッドマットレス導入に伴うリース契約について
- (6) 社会福祉法改正への対応・スケジュール等について

第5回理事会

日 時	平成29年3月23日(木)	午後3時15分から午後4時30分
出席理事	8名	出席監事2名
議 案	第1号議案	平成28年度補正予算(案)について
	第2号議案	平成29年度事業計画(案)及び各種会計予算(案)について
	第3号議案	経理規程の改正(案)について
	第4号議案	経理規程細則の改正(案)について
	第5号議案	その他

報告事項、その他

- (1) 評議員選任・解任委員会の結果について
- (2) 社会福祉法改正への対応・スケジュールについて
- (3) 職員の採用退職状況について

〔評議員会の開催状況〕

第1回 評議員会	平成28年 5月26日(木)	午後3時	出席評議員18名
第2回 評議員会	平成28年10月27日(木)	午後3時	出席評議員18名
第3回 評議員会	平成28年12月22日(木)	午後2時	出席評議員17名
第4回 評議員会	平成29年 2月16日(木)	午後2時	出席評議員16名
第5回 評議員会	平成29年 2月16日(木)	午後2時	出席評議員16名

〔5〕東桜会夏祭りの概要

1.開催日時・場所

平成28年8月6日(土) 午後3時から午後5時
ケアハウス桜花

2.イベント

麻機太鼓保存会の「太鼓の演奏」
オハナ・ハワイアンズの「スチールギター&ウクレレ演奏とフラダンス」

3.出店内容

《飲食コーナー》

やきとり・やきそば(委託業者の協力)	たい焼き・たこやき(業者依頼)
フライドポテト&さつまスティック	フルーチェ&プリン
ビアガーデン	かき氷
ジュース(無料配布)	

《遊びコーナー》

たこたこパニック	缶つり
パターゴルフ	お菓子つかみ
水鉄砲での的当て	

4.ボランティア等の協力

- ・委託業者(富士産業様)及び取引業者(静岡セイコー様)の協力をいただきました
- ・静岡ヨーク様より乳酸菌飲料を提供していただきました
- ・中学生、高校生及び福祉系大学生計18名のボランティアの協力をいただきました

特別養護老人ホーム麻機園

〔1〕行事等

1. 日課の概要

時間	入所者	職員	
6:00	起床	顔拭き	
6:30	お知らせ放送	日課放送	
7:30	朝食	食事介助	
8:30	ラジオ体操	朝礼	
8:45		排泄介助	
9:15	入浴	申し送り	
9:30	水分補給	入浴介助 一般浴(火・金)～11:30 機械浴(月・木)～11:30 チェアバス(水・土)～11:30	
10:00	午前の活動レクリエーション (習字クラブ・園芸クラブ)		
12:00	昼食	食事介助	
13:15	ティールームさくらんぼ(毎火)	排泄介助・上半身清拭	
14:00	入浴 レクリエーション(3階)	入浴介助 一般浴(火・金)～15:30 機械浴(月・木)～15:35 チェアバス(水・土)～15:35	
15:00	おやつ	おやつ介助・水分補給	
15:30	さくらんぼの会(移動売店)		
15:45		排泄介助	
16:30	機能訓練(1・2階)	申し送り	
17:00			
17:30	夕食	食事介助	
18:00		口腔ケア	
19:00		排泄介助	
20:00	服薬	検温・与薬	
21:00	消灯・就寝	戸締まり	
22:00		巡視・水分補給	
23:00		巡視・排泄介助・体位交換	
0:00		巡視・体位交換	
		巡視・体位交換	
4:30		排泄介助	
5:00		検温	

2. 月別行事

月	行事・活動内容
28年 4月	・開園記念日 ・お花見ドライブ ・誕生者外出
5月	・誕生者外出
6月	・菖蒲見学 ・夏物衣料販売 ・誕生者外出
7月	・誕生者外出
8月	・東桜会夏祭り ・物故者の冥福を祈る会 ・誕生者外出
9月	・敬老会 ・誕生者外出
10月	・運動会 ・レクリエーション大会 ・誕生者外出
11月	・冬物衣料販売 ・総合防災訓練 ・誕生者外出
12月	・誕生者外出
29年 1月	・新春の集い ・書き初め ・初詣 ・誕生者外出
2月	・節分 ・誕生者外出
3月	・誕生者外出

3. 定期的に行なう行事

(1) ティールーム さくらんぼ(火曜日)

月	回数	提供内容	参加人数(短期)
28年 4月	4回	コーヒー・紅茶等・季節のケーキ	82名(11名)
5月	0回		0名(0名)
6月	3回	コーヒー・紅茶等・季節のケーキ	61名(8名)
7月	4回	コーヒー・紅茶等・季節のケーキ	82名(13名)
8月	4回	コーヒー・紅茶等・季節のケーキ	80名(13名)
9月	4回	コーヒー・紅茶等・季節のケーキ・かき氷	89名(13名)
10月	3回	コーヒー・紅茶等・季節のケーキ	59名(5名)
11月	5回	コーヒー・紅茶等・季節のケーキ・おしるこ	91名(12名)
12月	3回	コーヒー・紅茶等・季節のケーキ・おしるこ	61名(7名)
29年 1月	0回		0名(0名)
2月	4回	コーヒー・紅茶等・季節のケーキ・おしるこ	95名(8名)
3月	4回	コーヒー・紅茶等・季節のケーキ	92名(3名)
延実施回数	38回	延参加人数	792名(93名)

(2) その他

行事名等	実施頻度・日程
さくらんぼの会(園内売店)	月曜日～土曜日
フラワーセラピー教室	年3回 第4水曜日

誕生者外出	誕生月(該当者)
誕生会	毎月 第4日曜日
入所者健康診断	平成28年5月16日～5月19日・平成28年10月18日～10月20日
職員健康診断	平成28年5月12日～6月29日・平成28年10月 7日～10月31日

4. クラブ活動

(1) 習字クラブ(第1第3木曜日午前と午後)

月	実施回数	人数(短期)	月	実施回数	人数(短期)
28年 4月	5回	31名(1名)	10月	2回	31名(2名)
5月	0回	0名(0名)	11月	1回	16名(4名)
6月	1回	13名(1名)	12月	2回	32名(0名)
7月	2回	32名(2名)	29年 1月	0回	0名(0名)
8月	2回	39名(2名)	2月	1回	15名(0名)
9月	2回	40名(0名)	3月	2回	33名(2名)
延参加人数					282名(14名)

(2) 園芸クラブ(第3水曜日)

月	内 容	参加延人数
28年 4月	顔合わせ、1年間のスケジュール決め	5名
5月		
6月	かいわれ大根の種植え、収穫	10名
7月	生け花	6名
8月	小松菜の種植え	6名
9月	小松菜の手入れ、収穫	5名
10月	畑の散策	6名
11月	エシャロットの球根植え	5名
12月	お正月用鉢植え	6名
29年 1月		名
2月	プランターの整理、寄せ植え	6名
3月	今年度の反省会	4名
延参加人数		59名

5. その他随時

名 称 等	内 容 等
レクリエーション(寮母)	園外散歩、体操、輪投げ、歌、紙芝居等

〔2〕ボランティア

1. グループ（敬称略・順不同）

グループ名	訪問回数	延人数
安東家庭会	8回	24名
末日聖徒イエスキリスト教会	16回	44名

2. 個人（敬称略）

名前	訪問回数	名前	訪問回数
秋山三千代	10回	瀧かほる	22回
石山久男	30回	木下和子	23回
片山京	55回	藤井真理子	11回
池田直躬	49回	岡本喜美	3回

静岡市元氣いきいき！シニアサポーター

3. その他

名称	人数
サマーショートボランティア	6名(延30名)

〔3〕訪問実習等の受入

1. 保育園・幼稚園・学校等の訪問（敬称略）

	訪問日	名称	人数	内容
1	10月5日	沼上保育園	32名	合同運動会、体操
2	11月5日	静岡東高等学校 吹奏楽部	49名	吹奏楽
3	12月15日	双葉高等学校・中学校	21名	クリスマス訪問、ハーブの演奏
計			102名	

2. その他誕生会訪問等（敬称略）

	訪問日	名称等	人数	内容
1	4月24日	ユーフォニックコーラス	12名	コーラス
2	5月31日	トロピカルズ	16名	ウクレレ演奏&フラダンス
3	6月26日	レディー5	6名	オカリナ演奏
4	7月24日	コールきらら	10名	コーラス
5	8月28日	静岡ハーモニカクラブ	15名	ハーモニカ演奏・コーラス
6	9月25日	スターダスト	8名	ピアノ・ハーモニカ・大正琴演奏・フラダンス
7	10月21日	弥栄	1名	歌謡曲
8	10月23日	一五一咲	6名	沖縄楽器演奏・歌
9	11月27日	コスモス	15名	コーラス

10	12月25日	ブーケ	5名	フルートアンサンブル
11	2月26日	レディー5	6名	オカリナ演奏
12	3月23日	みはる会	8名	日本舞踊、銭太鼓、バルーンアート
計			108名	

3. 実習・体験学習

日 程	実 習 等 委 託 先 ・ 名 称	人 数
5月13日 ~ 7月23日	県立大学短期大学部「介護福祉士養成研修 A」	2名(延46名)
5月15日 ~ 7月17日	常葉大学看護学科「老年看護学前期実習」	5名(延40名)
5月20日 ~ 5月25日	アイケア「介護技術実習」	1名(延 4名)
6月 8日 ~ 6月29日	静岡県人事課「平成28年度新規採用職員研修」	16名(延16名)
6月10日 ~ 7月 1日	常葉大学看護学科「老年看護学後期実習」	5名(延20名)
6月27日 ~ 7月 1日	英和大学短期大学部「栄養実習」	1名(延 5名)
7月 4日 ~ 7月15日	県立北特別支援学校「職場体験学習」	1名(延10名)
8月 2日 ~ 8月 7日	県社協「職場体験」	1名(延 4名)
8月 3日 ~ 8月 5日	静岡女子高等学校「介護実習」	2名(延 6名)
8月 2日 ~ 9月16日	静岡福祉大学「第2段階実習」	2名(延40名)
9月 5日 ~ 10月21日	県社協「教諭免許状介護等体験」	3名(延15名)
10月17日 ~ 12月15日	静岡女子高等学校「介護実習」	2名(延30名)
11月22日 ~ 2月14日	常葉大学看護学科「老年看護学後期実習」	15名(延45名)
1月18日 ~ 1月20日	県社協「認知症介護実践リーダー研修」	2名(延 2名)
1月20日 ~ 3月 8日	静岡福祉医療専門学校「介護職員初任者研修」	2名(延 6名)
1月23日 ~ 2月 3日	県立北特別支援学校「職場体験学習」	1名(延10名)
2月14日 ~ 2月15日	市立城内中学校「職場体験学習」	1名(延 2名)
3月 6日 ~ 3月 9日	介護保険課「県介護支援専門員実務研修見学実習」	2名(延 6名)
3月 8日 ~ 3月15日	静岡女子高等学校「介護実習」	2名(延 6名)
計		66名(延313名)

〔4〕会議等

内 容	開 催 ・ 実 施 状 況 等
会 議 (月 例)	職員会議・部門連絡会・給食会議・在宅利用連絡会・介護職会議・パート職会議 行事会議・リーダー会議・衛生委員会
会 議 (随 時)	ヒヤリハット検討会・優先入所検討委員会・苦情解決会議・ショート会議 チューター会議
委 員 会 (隔 月)	褥瘡対策委員会・身体拘束廃止委員会・感染症対策委員会・事故防止委員会
夜 間 消 防 訓 練	平成29年3月15日
監 査 等	静岡市指導監査(平成28年9月29日)

〔 5 〕 入所者の状況

1. 年齢及び入所期間別入所者数（3月末日現在の入居者）

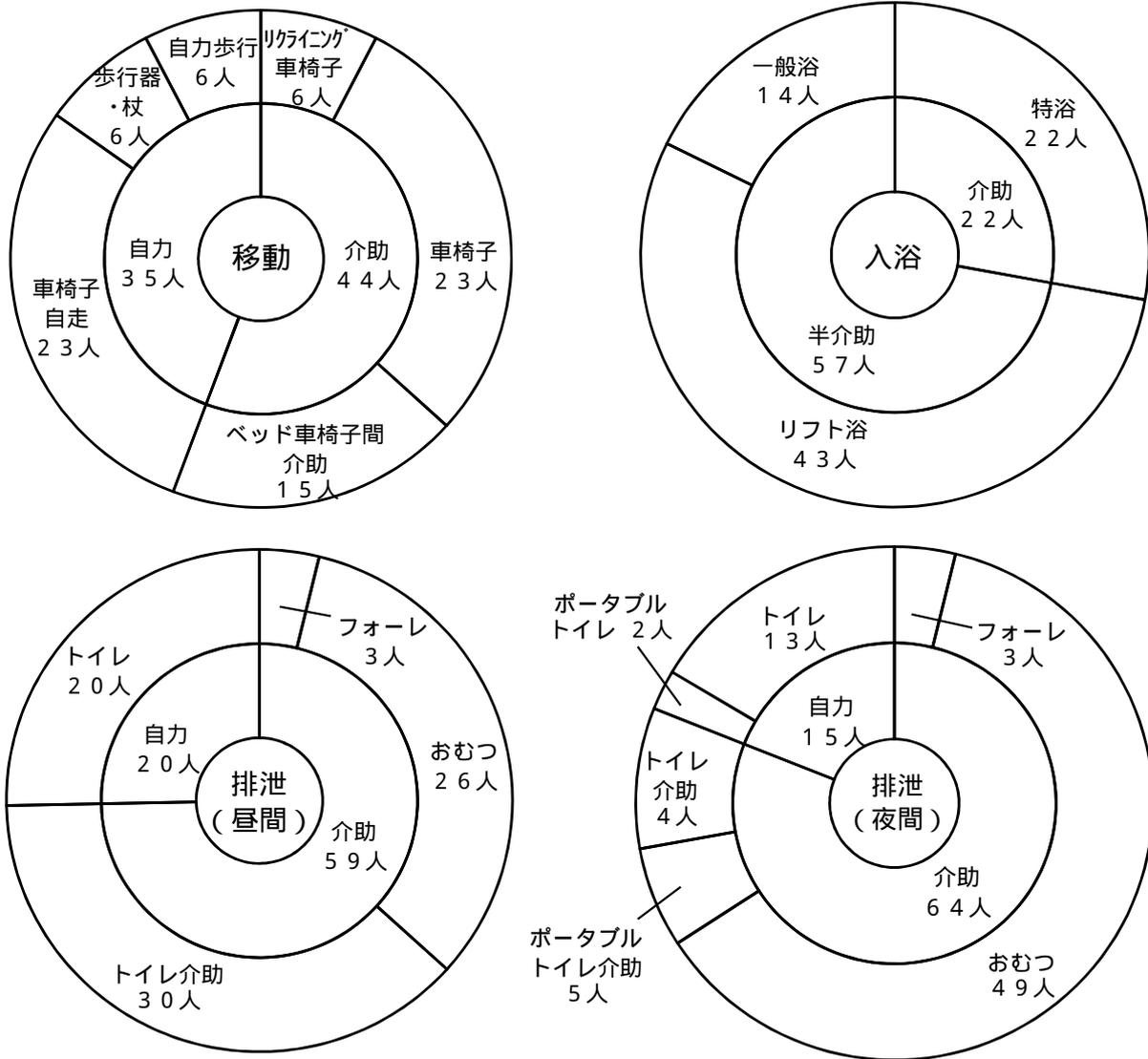
区分	入 所 期 間							入所者数	%	
	1年未満	1年～ 2年未満	2年～ 3年未満	3年～ 4年未満	4年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上			
～64	男	1	0	0	0	0	0	0	1	2.5
	女	1	0	0	0	0	0	0	1	
65～69	男	1	0	0	0	0	0	0	1	3.8
	女	0	1	1	0	0	0	0	2	
70～74	男	0	0	0	0	0	0	0	0	5.1
	女	1	0	1	0	1	1	0	4	
75～79	男	0	0	0	0	0	0	1	1	6.3
	女	1	0	2	0	1	0	0	4	
80～84	男	2	1	0	0	0	0	1	4	15.2
	女	3	1	1	0	2	0	1	8	
85～89	男	2	1	1	0	0	1	0	5	26.6
	女	2	3	3	4	2	2	0	16	
90～	男	1	0	0	0	0	0	0	1	40.5
	女	6	9	2	2	3	6	3	31	
合 計	男	7	2	1	0	0	1	2	13	100
	女	14	14	10	6	9	9	4	66	
	%	26.6	20.2	14.0	7.6	11.4	12.7	7.5	100	
	男	平均入所期間		3年 9ヶ月	平均年齢		80.9歳			
	女			3年 6ヶ月			87.2歳			
	総			3年 7ヶ月			86.6歳			

「平均年齢」及び「平均入所期間」欄は少数点第2位以下を四捨五入しています。

2. 要介護度別入所者状況

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
要介護1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2		4	4	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	22	2.3
要介護3		17	17	19	20	21	22	24	23	23	22	24	25	257	26.6
要介護4		24	23	24	23	24	22	20	19	20	21	21	23	264	27.3
要介護5		35	35	35	35	35	34	36	37	38	35	34	34	423	43.8
計		80	79	80	80	82	80	81	80	82	79	80	83	966	100
平均要介護度		4.1	4.1	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	

3. 日常生活動作（3月末日現在の入所者）



4. 入退所

(1) 月別延人数及び入退所人数（入院者を除く）

区分		月												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
延利用人数		2,333	2,410	2,335	2,471	2,438	2,373	2,385	2,338	2,391	2,303	2,156	2,418	28,351	
平均入所人数		77.8	77.7	77.8	79.7	78.6	79.1	76.9	77.9	77.1	74.3	77.0	78.0	77.7	
利用率		97.2	97.2	97.3	99.6	98.3	98.9	96.2	97.4	96.4	92.9	92.9	97.5	96.8	
27年度延利用人数		2,370	2,480	2,387	2,472	2,480	2,400	2,430	2,358	2,422	2,474	2,307	2,444	29,024	
入所	男	0	1	1	0	2	0	0	2	1	2	0	1	10	24
	女	1	2	0	0	0	1	2	0	2	0	4	2	14	
退所	男	1	0	0	0	2	0	1	0	2	0	0	2	8	24
	女	3	0	0	0	1	1	2	1	3	3	0	2	16	

(2) 入退所経路 (年度中の入退所者)

区 分	入 所				退 所				
	自宅	他施設	病院等	計	死亡	自宅	他施設	病院等	計
男	4	4	2	10	6	0	0	2	8
女	9	3	2	14	15	0	1	0	16
計	13	7	4	24	21	0	1	2	24

5. 入退院 (入院実人数) 前年度末より継続入院1名

区 分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	入 院	男	2	1	0	1	1	1	2	1	2	0	0	0
女		0	1	3	0	1	1	1	1	1	4	1	1	15
計		2	2	3	1	2	2	3	2	3	4	1	1	26
入院中	退所	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
	死亡	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0	4
延入院日数		22	18	49	10	15	13	19	39	41	42	28	31	299
退 院	男	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	4
	女	0	0	3	0	1	0	0	0	0	2	0	0	6
	計	1	1	3	0	1	1	1	0	0	2	0	0	10
月末入院人数		1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

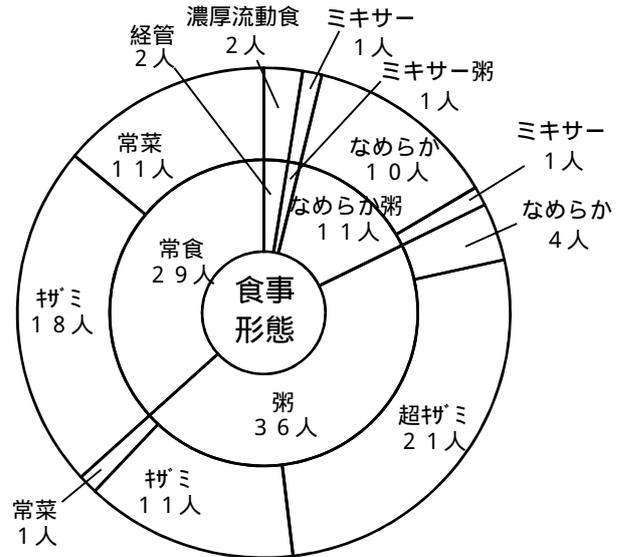
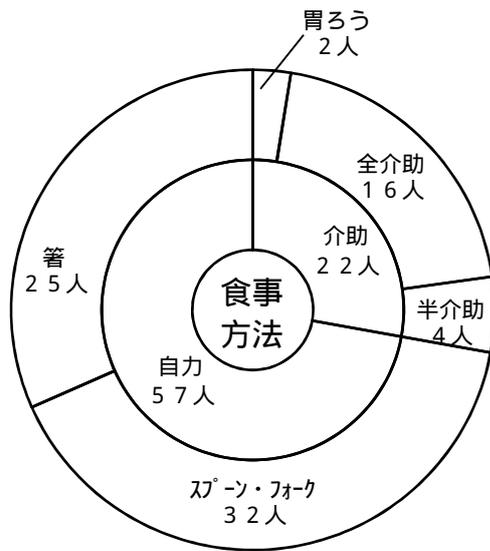
〔6〕面会の状況

1. 月別面会人数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	27年度
人 数	433	486	439	441	416	445	446	468	473	47	459	502	5,055	5,217

〔 7 〕 給食の状況

1. 食事の方法及び形態（3月末日現在の入居者）



なめらか食とは、ミキサーにかけた食材をゼリー、ムース状に固めたものです。

2. 行事食献立

月日	行事	献立
4月1日	開園記念日	ちらし寿司・煮物・茶碗蒸し・オレンジ
4月11日～ 4月13日	天ぷらを 食べる会	ご飯・天ぷら（エビ、鶏のささ身、玉ねぎ、茄子、しいたけ、ちくわ、 南瓜、さつまいも、しそ）・肉じゃが・味噌汁・水ようかん
5月5日	端午の節句	鯛飯・飛竜頭・しらす干し酢の物・味噌汁・オレンジ
5月8日	母の日	グリーンピースご飯・天ぷら盛り合わせ・人参サラダ・味噌汁・白桃缶
5月16日～ 5月18日	お好み焼きを 食べる会	お好み焼き・バナナヨーグルト
6月19日	父の日	助六寿司・カニクリームコロッケ・茶碗蒸し・メロン
6月27日～ 6月29日	サンドウィッチを 食べる会	サンドウィッチ（卵、ツナきゅうり、ポテトサラダ、ハムカツ、 あんバター、ジャム）・コーンスープ・ババロア
7月7日	七夕	七夕そうめん・大和芋の落とし揚げ・スイカ
7月27日～ 7月29日	そばを 食べる会	そば・トッピング（天ぷら5種、天かす、温泉卵、あおさのり、とろろ、 大根おろし）・おにぎり・アイスクリーム
7月30日	土用の丑	うな井・モロヘイヤのお浸し・すまし汁・オレンジゼリー
8月15日	終戦記念日	チャーハン・すいとん・スイカ
9月7日～ 9月9日	さんまを 食べる会	ご飯・さんまの塩焼き・漬物・味噌汁・ふかしいも

9月10日	敬老会	松茸ご飯・桜えびのかき揚げ・炊き合わせ・茶碗蒸し・抹茶ゼリー
9月15日	十五夜	赤飯・巣ごもり卵・ピーナッツ和え・味噌汁・フルーツコンポート
10月5日	運動会	おにぎり(おかか梅・鮭)・鶏の唐揚げ・たこさんウインナー・出し巻き卵・ナポリタン・味噌汁・梨
10月12日～ 10月14日	ハンバーグを 食べる会	ご飯・ハンバーグ・コーンスープ・コーヒーゼリー
11月7日～ 11月9日	ピザを作って 食べる会	ピザ・チキンナゲット・オレンジジュース
12月14日～ 12月16日	すき焼きを 食べる会	ご飯・すき焼き・温泉卵・みかん
12月25日	クリスマス	バターライス・タンドリーチキン・ポテトサラダ・コーンスープ・フルーツゼリー
12月31日	大晦日	年越しそば・茄子のしぎ焼き・漬物・みかん缶
1月1日～ 1月3日	お正月	雑煮・おせち3種盛・果物
1月7日	七草の節句	七草粥・高野豆腐の卵とじ・漬物・味噌汁・飲むヨーグルトR 1
1月11日	鏡開き	おしるこ・昆布茶
2月3日	節分	恵方巻・鰯の梅煮・茶碗蒸し・いちご
2月23日～ 2月24日	お好み焼きを 食べる会	お好み焼き・もやしと人参のナムル・じゃが芋とコーンのホイル焼き 抹茶ゼリーアイス添え
3月9日	寿司 バイキング	マグロ・鯛・サーモン・エビ・穴子・卵・トマト・茄子・かんぴょう巻 いなり・カニ汁・いちご
3月3日	ひな祭り	ちらし寿司・ほうれん草の白和え・茶碗蒸し・あさりのお吸い物・いちご

毎月の誕生会開催時には、季節の食事・ケーキを提供
月1回昼食時に選択メニュー実施

・ケアハウス桜花

〔1〕行事等

1. 月別行事

月	行事・活動内容
28年 4月	・開園記念日(昼食会) ・餃子の会
5月	・新茶喫茶 ・バーベキュー
6月	・夏物衣料販売 ・買物ツアー
7月	・盆迎え火送り火 ・喫茶 ・つけ麺の会
8月	・夏祭り ・喫茶
9月	・敬老会
10月	・さんまを食べる会 ・喫茶
11月	・消防訓練 ・お汁粉の会
12月	・冬至ゆず湯 ・喫茶 ・芋煮会
29年 1月	・新春の集い ・お好み焼きの会
2月	・節分(豆まき) ・お餅を食べる会・喫茶
3月	・消防訓練 ・ひな祭り喫茶

2. 定期的に行なう行事等

行事名等	実施状況
月刊誌「桜花」の発行	毎月1回
かんたん体操 ・ いきいき体操	毎月2～3回
健康診断 ・ レントゲン撮影	年1回
インフルエンザワクチン接種	年1回
職員健康診断	年2回

〔2〕訪問等の受け入れ

1. 訪問(敬称略)

	訪問日	名称等	人数	内容
1	4月 1日	歌の会(杉山先生)	1名	ピアノ伴奏による歌唱
2	6月29日	麻華保育園	21名	七夕の飾りつけと園児の歌
3	12月22日	静岡ハーモニカクラブ	19名	ハーモニカ演奏と合唱
4	3月 4日	ひな祭り喫茶(加藤依子様)	8名	抹茶のお点前
計			49名	

2. 見学者

目的	組数
入居希望者	20組

〔3〕会議等

内容	開催・実施状況等
会議(月例)	職員会議・部門連絡会・在宅利用連絡会・桜花会議・給食会議
消防訓練	総合避難訓練(平成28年11月24日) 参加 40名 (平成29年3月24日) 参加 32名
指導監査	静岡市指導監査(平成28年9月29日)

〔4〕入居者の状況(3月末日現在の入居者)

1. 入居者の出身地

区分	市町村	静岡市	県内東部	県内中部	県内西部	県外	計
男		11	0	1	1	0	13
女		25	2	1	0	1	29
計		36	2	2	1	1	42

2. 在籍期間別入居者数

区分	期間	1年未満	1年~ 2年未満	2年~ 3年未満	3年~ 4年未満	4年~ 5年未満	5年~ 6年未満	6年~ 7年未満	7年以上	計	平均在籍 期間
男		0	0	3	1	4	1	2	2	13	5年
女		3	3	4	3	1	2	1	12	29	7年1ヶ月
計		3	3	7	4	5	3	3	14	42	6年5ヶ月
%		7.0	7.0	17.0	10.0	12.0	7.0	7.0	33.0	100	
27年度%		6.0	17.0	14.0	12.0	10.0	6.0	10.0	25.0	100	

3. 年齢別入居者数

区分	年齢(才)	~64	65 ~69	70 ~74	75 ~79	80 ~84	85 ~89	90 ~94	95 ~99	100~	計	最高 年齢
男		0	1	5	1	2	4	0	0	0	13	87
女		0	0	5	3	7	7	5	1	1	29	102
計		0	1	10	4	9	11	5	1	1	42	
%		0	2.0	24.0	10.0	21.0	27.0	12.0	2.0	2.0	100	
27年度%		0	2.0	18.0	8.0	29.0	29.0	12.0	0	2.0	100	

平均年齢82.2才(男性78.3才 女性84.0才)

4. 介護保険要介護認定人数

要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
人数	5	7	9	3	0	0	1	25	1.54
27年度人数	8	7	13	4	0	0	1	33	1.44

5. 介護保険利用状況（重複利用有）

区分	訪問介護	通所介護	通所リハビリ	訪問看護	福祉用具貸与	福祉用具購入	計
男	4	2	0	1	1	1	9
女	10	10	0	2	13	0	35
計	14	12	0	3	14	1	44

6. 入浴の状況

区分	大浴場 (デイ入浴含む)	個人浴室
人数	35	7
%	83.0	17.0

7. クラブ活動等の参加状況

区分		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
書道	回数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	延人数	12	11	11	7	8	8	6	6	6	6	6	6	93
俳句	回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	延人数	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	18
喫茶	回数	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1	1	8
	延人数	17	19	0	16	19	0	15	0	17	0	13	18	134
刺し子	回数	0	1	4	4	5	4	4	3	2	3	4	5	39
	延人数	0	5	20	20	25	20	20	15	10	14	22	21	192

8. 入退居

(1) 月別入退居者数

区分		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
		初日 在籍人数	計	49	48	49	49	48	46	46	46	42	41	41	42
入居率		%	98	96	98	98	96	92	92	92	84	82	82	84	100
入居	男		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	女		0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
退居	男		0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	10
	女		1	0	0	1	1	1	0	2	1	0	0	0	
末日 在籍人数	男		16	16	16	16	15	15	15	13	13	13	13	13	
	女		32	32	33	32	31	30	31	29	28	28	28	29	
	計		48	48	49	48	46	45	46	42	41	41	41	42	

(2) 入退居経路(年度中の入退居者)

区分	入居				退居				
	自宅	他施設	病院等	計	死亡	自宅	他施設	病院等	計
男	0	0	0	0	1	1	1	0	3
女	3	0	0	3	0	2	2	3	8
計	3	0	0	3	1	3	4	3	11

9. 入居前の生活(3月末日現在の入居者)

区分	家庭				施設・病院等							合計
	家族と同居	老人夫婦	一人暮らし	計	養護老人ホーム	軽費老人ホーム	老人保健施設	一般病院	老人病院	その他施設	計	
男	3	1	6	10	0	1	0	0	0	2	3	13
女	4	2	18	24	0	0	0	2	0	3	5	29
計	8	3	23	34	0	1	0	2	0	5	8	42

10. 事務費負担区分の状況（3月末日現在の入居者）

対象収入による階層区分(年収)		事務費負担額	人数	%
1	～ 1,500,000	10,000	22	53.0
2	1,500,001～1,600,000	13,000	2	5.0
3	1,600,001～1,700,000	16,000	3	7.0
4	1,700,001～1,800,000	19,000	4	10.0
5	1,800,001～1,900,000	22,000	1	2.0
6	1,900,001～2,000,000	25,000	0	0
7	2,000,001～2,100,000	30,000	3	7.0
8	2,100,001～2,200,000	35,000	1	2.0
9	2,200,001～2,300,000	40,000	0	0
10	2,300,001～2,400,000	45,000	0	0
11	2,400,001～2,500,000	50,000	1	2.0
12	2,500,001～2,600,000	57,000	0	0
13	2,600,001～2,700,000	64,000	1	2.0
14	2,700,001～2,800,000	70,300	0	0
15	2,800,001～	70,300	4	10.0
計			42	100

〔5〕ゲストルーム利用状況

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	実人数		0	1	0	6	0	0	2	1	0	1	1	0
延利用日数		0	25	0	15	0	0	4	3	0	2	2	0	51
目的	体験入居	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	利用者家族	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	その他	0	0	0	5	0	0	1	1	0	1	1	0	9

〔 6 〕 給食の状況

1. 行事食献立

	行 事	献 立
4月 1日 昼食	開園記念日	弁当(赤飯・春の天ぷら・煮〆・うどの酢味噌和え・ごま豆腐・香の物・オレンジ) 祝いまんじゅう
4月26・27・28日 5月 2日 昼食	餃子の会	ご飯・中華たまごスープ・焼き餃子・中華サラダ・フルーツ
5月 5日 昼食	端午の節句	五目寿司・味噌汁・カツオ竜田揚げ・ほうれん草磯和え・オレンジ・柏餅
5月24・27・31日 昼食	バーベキューの会	牛肉・豚肉・ソーセージ・玉葱・ピーマン・とうもろこし・茄子・椎茸・さつまいも にんにく・ホッケ・マシュマロ・焼きおにぎり
7月 5日 昼食	つけ麺の会	つけ麺・小籠包・フルーツ
7月 7日 昼食	七夕	七夕そうめん・夏の天ぷら・クリームあんみつ
7月30日 昼食	土用の丑	うなぎちらし寿司・吸い物・大根と豚バラのこってり味噌煮・水まんじゅう
9月10日 昼食	敬老会	弁当(助六寿司・秋の天ぷら・煮〆・出し巻き玉子・さつまいも茶巾・フルーツ) 吸い物・祝い菓子
9月22日 昼食	秋分の日	きのこと鶏の炊き込みご飯・吸い物・厚焼き玉子・酢の物・バナナ・おはぎ
10月3・4・5・6日 昼食	さんまの会	ご飯・味噌汁・さんま塩焼き・香の物・フルーツ
10月10日 昼食	体育の日	弁当(おむすび・エビフライ・大シューマイ・肉団子・玉子焼き・煮〆・フルーツ ・香の物)・粕汁
11月25日 15時	お汁粉の会	お汁粉・玄米茶
12月16・19・20日 昼食	芋煮会	おにぎり・芋煮・フルーツ・香の物
12月24日 昼食	クリスマスイヴ	サンドパン・スープ・ローストチキン・隠元と蟹のサラダ・ケーキ・コーヒー
12月31日 夕食	大晦日	年越しそば・いなり寿司・ほうれん草磯和え・いちご
1月 1日 朝食	元旦	お雑煮 おせち料理(紅白かまぼこ・錦玉子・黒豆・かずのこ・昆布巻・紅白ようかん)
1月 2日 昼食	正月	お雑煮 おせち料理(紅白かまぼこ・きんとん・なます・伊達巻き・田作り)
2月 3日 昼食	節分	助六寿司・呉汁・鰯の落とし揚げ・バナナ
3月 3日 昼食	桃の節句	ちらし寿司・吸い物・めた和え・菜の花浸し・桜餅
3月20日 昼食	春分の日	三食井・沢煮椀・さつまいも芋の重ね煮・スナップえんどう塩茹で・ぼたもち

その他、誕生日食・バイキング食・その場で選べる選択食・入居者からのリクエスト食を提供。

在宅サービス
【1】麻機園（ショートステイ）

1. 利用状況

区分		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
日数		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
利用者	男	2	3	5	8	6	6	7	6	6	3	5	5	62
	女	30	27	26	28	29	28	24	28	27	22	25	26	320
計		32	30	31	36	35	34	31	34	33	25	30	31	382
延利用日数		434	382	335	450	440	368	430	447	461	346	423	469	4,985
1日平均利用人数		14.5	12.3	11.2	14.5	14.2	12.3	13.9	14.9	14.9	11.2	15.1	15.1	13.7
1人平均利用日数		13.6	12.7	10.8	12.5	12.6	10.8	13.9	13.1	14.0	13.8	14.1	15.1	13.1
利用率		72.3	61.6	55.8	72.6	70.9	61.3	69.3	74.5	74.4	55.9	75.6	75.6	68.3
27年度利用率		43.8	46.1	46.5	37.9	44.8	47.3	53.4	48.0	44.8	57.6	66.6	70.3	50.6

2. 利用状況の比較

年度	利用人数			延利用日数	1日平均利用人数	1人平均利用日数
	男	女	計			
28年度	62	320	382	4,985日	13.7人	13.1日
27年度	45	341	386	3,701日	10.1人	9.6日

年間利用者の男女比率：男性 16.2%、女性83.8%

3. 介護度別実利用人数

区分		月												計	%
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
要支援1		0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.5
要支援2		2	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	2	14	3.7
要介護1		4	3	4	9	6	4	6	7	7	5	6	5	68	18.0
要介護2		4	3	6	6	6	7	7	7	7	7	9	7	75	19.8
要介護3		12	12	11	11	13	12	9	11	11	7	7	8	124	32.8
要介護4		8	8	7	6	6	5	4	5	5	3	3	5	66	17.5
要介護5		2	2	1	3	1	5	4	3	2	1	2	3	29	7.7
計		32	30	31	36	35	33	31	34	33	24	28	30	378	100
平均要介護度		2.88	2.97	2.71	2.61	2.54	3.00	2.71	2.65	2.58	2.42	2.43	2.67	2.69	
27年度要介護度		2.67	2.71	2.79	2.61	2.91	2.88	2.85	2.72	2.68	2.61	2.71	3.00	2.77	

【2】麻機園デイサービスセンター

〔1〕行事・活動

1. 日課

時 間	1 日 の 流 れ	備 考
9 : 3 0	利用者来園 ・手洗い、うがい お茶のサービス ・健康チェック ・職員挨拶	連絡帳受付 昼食人数チェック
1 0 : 1 5	リハビリ体操 ・健口体操	
1 1 : 3 0	昼食 休養 ・TV ・談話	
1 2 : 4 5	入浴開始 選択活動	
1 4 : 3 0	グループ活動	
1 5 : 3 0	おやつ ・談話等	
1 6 : 0 0	唄の会	
1 6 : 2 5	トイレ ・連絡事項	連絡帳返却
1 6 : 3 5	利用者退園準備	
1 6 : 4 0	利用者退園	送迎車出発

2. 月別実施内容

月	行 事 ・ 活 動 内 容
28年 4月	もちつき 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
5月	誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
6月	花菖蒲園見学 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
7月	交通安全教室 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
8月	かき氷作り 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
9月	誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
10月	運動会 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
11月	焼き芋作り 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
12月	クリスマスバイキング 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
29年 1月	初詣 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
2月	誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
3月	たこやき作り 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動

3. 定例・随時

・棒体操、リズム体操、ラジオ体操、歌、誕生会

〔2〕利用者の状況（介護予防も含む）

1. 月別登録人数・利用人数

区分		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
新規登録人数		2	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	8
登録廃止人数		3	1	0	3	1	1	1	0	0	1	1	0	12
登録人数	男	2	2	2	3	3	3	2	2	2	2	2	2	
	女	30	29	30	27	27	27	27	27	27	26	26	27	
	計	32	32	32	30	30	30	29	29	29	28	28	29	
27年度登録人数		32	30	33	33	33	34	33	32	31	32	33	33	
利用実人数		31	30	30	30	29	28	27	26	25	24	26	27	
実施日数		21	22	22	21	23	22	21	22	19	19	20	23	255
延利用人数		223	225	211	229	241	222	217	200	182	191	197	245	2,583
1日平均利用人数		10.6	10.2	9.6	10.9	10.5	10.1	10.3	9.1	9.6	10.1	9.9	10.7	10.1
送迎		223	222.5	210.5	229	241	222	216.5	199.5	180.5	190	196.5	243.5	2574.5
入浴		170	171	165	179	189	182	161	158	148	156	154	202	2,035
食事		223	225	211	229	241	222	217	200	182	191	197	245	2,583

送迎は往復で1、片道で0.5

2. 利用状況の比較（定員 27年度20人 28年度18人）

区分	実施日数	年間延べ 利用人数	1日平均 利用人数	利用率
28年度	255日	2,583人	10.1人	56.2%
27年度	256日	2,663人	10.4人	52.0%

3. 利用者の家族構成（3月末日現在の利用者）

家族構成	28年度	27年度	26年度
独居老人世帯	5	6	4
老人夫婦の世帯	0	0	3
その他の世帯	24	27	24
計	29	33	31

4. 利用者の年齢（3月末日現在の利用者）

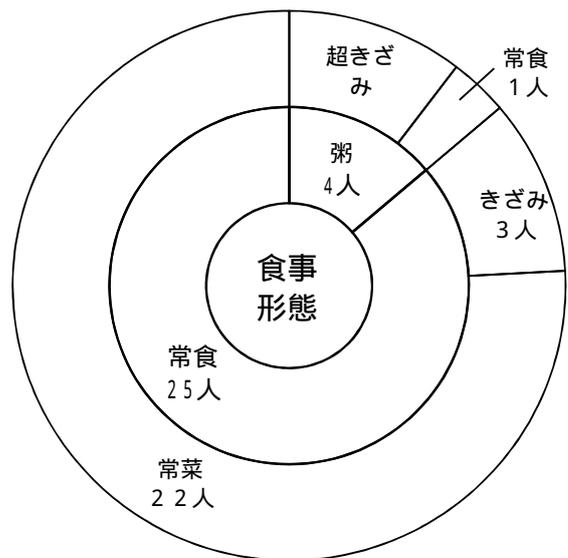
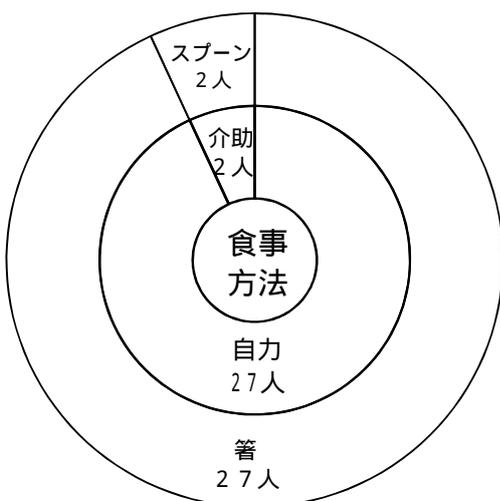
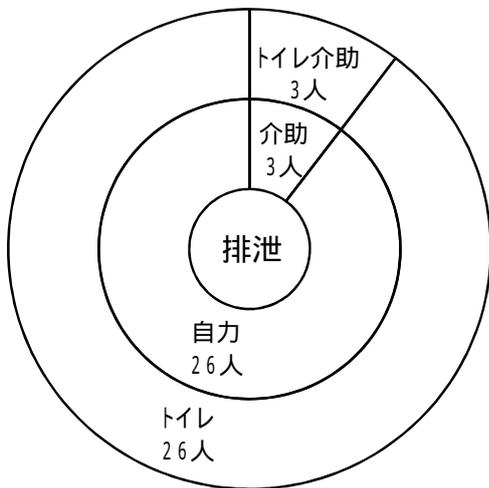
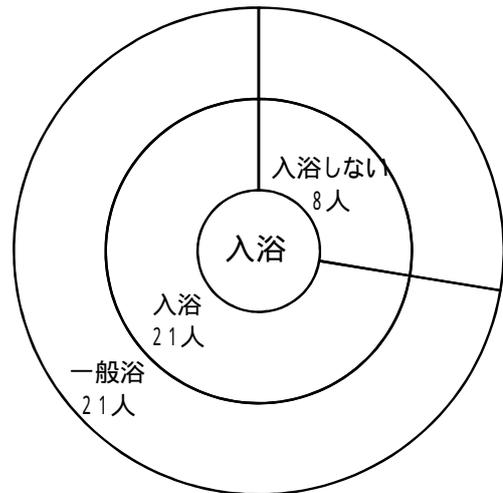
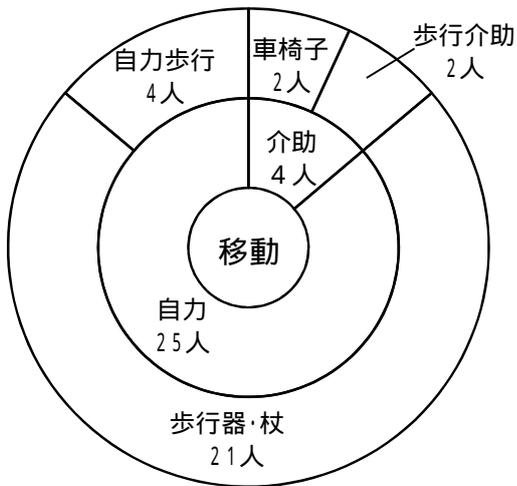
区分 \ 年齢(才)	~64	65 ~69	70 ~74	75 ~79	80 ~84	85 ~89	90 ~94	95 ~99	100~	計	最高 年齢
男	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	90
女	0	0	1	0	5	6	13	2	0	27	95
計	0	0	1	0	5	7	14	2	0	29	95
%	0	0	3.5	0	17.2	24.1	48.3	6.9	0	100	

平均年齢 88.3才（男性88.5才 女性88.3才）

5. 要介護度別利用人数

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
		実人数	延人数												
要支援1	実人数	5	4	4	2	3	3	3	3	2	2	3	2	36	10.8
	延人数	18	17	16	8	13	11	10	13	8	6	11	8	139	5.4
要支援2	実人数	6	7	7	7	7	6	5	6	7	7	5	5	75	22.5
	延人数	46	19	19	51	50	46	36	38	43	42	34	38	522	20.2
要介護1	実人数	9	9	10	13	11	11	10	10	9	9	13	12	126	37.8
	延人数	73	75	75	101	109	102	96	87	74	84	110	125	1,111	43.0
要介護2	実人数	6	6	4	3	3	4	6	4	4	3	2	3	48	14.4
	延人数	57	53	41	28	30	28	47	37	36	34	19	28	438	17.0
要介護3	実人数	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	3	22	6.6
	延人数	7	9	8	21	21	21	21	22	16	17	17	29	209	8.1
要介護4	実人数	3	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	2	20	6.0
	延人数	18	16	16	15	17	14	7	3	5	8	6	17	142	5.5
要介護5	実人数	1	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	6	1.8
	延人数	4	6	6	5	1	0	0	0	0	0	0	0	22	0.9
計	実人数	31	30	30	30	29	28	27	26	25	24	26	27	333	100
	延人数	223	225	211	229	241	222	217	200	182	191	197	245	2,583	100
平均要介護度		1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.3	1.3	1.3	1.2	1.4	1.4	

6. 日常生活動作能力（3月末日現在の利用者）



【3】麻機園ヘルパーステーション

〔1〕利用者の状況（介護予防も含む）

1．月別利用世帯・人数

区分		月												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
世帯	登録	24	24	24	24	24	24	24	23	24	24	23	24	286	
	派遣	24	24	24	24	24	24	24	23	24	24	23	24	286	
	27年度派遣	21	21	21	22	22	22	20	21	23	24	24	22	263	
人数	登録	男	7	7	7	6	6	6	6	5	5	6	6	6	73
		女	20	20	20	20	20	20	20	20	21	20	19	20	240
	派遣	27	27	27	26	26	26	26	25	26	26	25	26	313	
	27年度派遣	24	24	24	26	25	25	23	24	26	27	27	25	300	

2．利用者の年齢（3月末日現在の利用者）

区分	年齢(才)										計	最高年齢
	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～			
男	0	0	1	0	1	3	1	0	0	6	90	
女	0	2	2	1	6	6	1	2	0	20	95	
計	0	2	3	1	7	9	2	2	0	26	95	
%	0	8	11	4	27	34	8	8	0	100		

平均年齢 82.9才（男性84.1才 女性82.5才）

3．利用者の要介護度

区分		月												計	%
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
要支援1		2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	2	2	28	9.0
要支援2		4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	42	13.4
要介護1		10	10	9	8	9	9	8	8	7	6	6	6	96	30.8
要介護2		5	5	5	5	4	4	5	4	6	6	6	7	62	19.9
要介護3		1	1	1	2	2	2	3	3	3	3	3	3	27	8.6
要介護4		3	3	3	3	3	3	2	2	2	3	3	3	33	10.6
要介護5		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	7.7
計		27	27	26	26	26	26	26	25	26	26	25	26	312	100
平均要介護度		2.14	2.14	2.20	2.30	2.25	2.25	2.25	2.26	2.30	2.45	2.45	2.68	2.29	

4. 対象世帯数

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	27年度
独居老人世帯	15	15	15	14	14	14	14	15	16	15	14	14	159	129
老人夫婦世帯	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	4	4	45	61
老人同居世帯	5	5	5	6	6	6	6	5	5	6	6	6	67	73
65才未満世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	24	24	24	24	24	24	24	23	24	24	24	24	287	263

5. 派遣状況

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	27年度
当初計画日数	83	83	80	84	83	79	86	81	77	80	78	89	980	988
実稼働日数	82	83	78	84	83	79	81	81	76	77	77	77	958	978
派遣 人数	実人数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48	48
	延人数	303	305	284	309	318	305	303	314	289	306	310	3,677	3,370

派遣ヘルパーの延べ人員及び実稼働日数：前年度比 109.6%、対象世帯数：99%

6. 活動時間

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	27年度
身体介護	177	185	154	178	176	171	171	179	167	189	189	195	2,127	1,929
生活援助	86	93	99	95	98	91	91	87	82	79	81	87	1,068	1,046
計	263	278	253	273	274	262	262	266	249	264	271	282	3,195	2,975

〔2〕介護予防・日常生活支援総合訪問型生活援助サービス事業の状況

平成28年度のご利用はありませんでした

【4】麻機園ケアプランサービス

〔1〕利用者の状況

1. 実施状況

区分		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
要介護認定	訪問調査	22	26	25	26	25	25	25	25	25	24	25	0	273
	申請代行	5	4	3	3	9	8	6	12	13	12	8	3	86
ケアプラン作成数		67	67	63	64	65	67	65	64	69	69	72	72	804
27年度 ケアプラン作成数		56	62	60	61	61	60	59	60	60	65	61	63	728

2. ケアプラン作成の状況

区分		月												計	%
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
要介護1		31	32	30	31	32	33	33	32	33	35	38	37	397	49
要介護2		15	15	14	13	12	11	13	14	17	17	17	17	175	22
要介護3		7	7	7	7	7	7	6	6	6	5	5	4	74	9
要介護4		8	7	6	7	8	11	6	5	7	7	7	9	88	11
要介護5		6	6	6	6	6	5	7	7	6	5	5	5	70	9
計		67	67	63	64	65	67	65	64	69	69	72	72	804	100
平均要介護度		2.15	2.10	2.11	2.13	2.14	2.16	2.09	2.08	2.07	1.99	1.94	2.00	2.08	

3. 介護予防プランの作成状況

区分		月												計	%
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
要支援1		12	11	11	11	12	11	17	17	12	14	17	17	162	52
要支援2		14	13	13	14	13	13	10	10	14	13	11	10	148	48
計		26	24	24	25	25	24	27	27	26	27	28	27	310	100
麻機千代田地域包括 支援センター		22	20	20	22	22	22	24	24	23	24	25	24	272	88
長尾川地域包括 支援センター		2	2	2	2	2	1	1	2	2	2	2	2	22	7
城東地域包括 支援センター		1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4	1
賤機包括 支援センター		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	4

〔2〕新たなケアプラン作成の依頼先及び廃止の状況

1．依頼先の状況

区分	月												計	%
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
家族から直接	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	6	13
被認定調査者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
民生委員等紹介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支援から介護	0	1	0	0	1	0	1	0	1	1	1	1	7	14
地域包括支援センターから紹介	1	1	0	0	2	2	3	2	4	1	3	0	19	39
法人職員の紹介	0	0	0	0	1	0	2	1	1	1	1	0	7	14
法人内施設	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	4	8
その他	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	2	1	6	12
計	3	3	1	2	4	3	8	5	6	3	7	4	49	100

2．廃止の状況

区分	月												計	%
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
介護から支援へ変更	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病院・施設への入院又は入所	1	2	4	3	1	2	1	1	1	1	2	1	20	62.4
死亡	1	0	1	1	1	1	1	2	0	2	0	0	10	31.3
その他	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	6.3
計	2	2	6	4	2	3	2	3	2	3	2	1	32	100

〔3〕相談の状況

1．相談方法の比較

区分		電話	来所	訪問	夜間	計
28年度	件数	8	39	2	0	49
	%	16	80	4	0	100
27年度	件数	1	1	30	3	35
	%	3	3	85	9	100

2. 相談ケースの状況

状 況	寝たきり	認知症	1人暮らし	虚弱	準寝たきり	生活自立	その他	計
件 数	2	17	2	22	5	0	1	49

3. 相談内容

内 容	介護方法	福祉用具	在宅福祉サービス	保健医療	施設入所	住宅改修	介護保険	介護予防	その他	計
件 数	0	0	0	0	0	0	39	7	3	49
%	0	0	0	0	0	0	78	15	7	100
27年度%	0	0	0	0	0	0	89	0	11	100

4. 相談への対応

対 応	情報提供・指導等	他機関 斡 旋	サービス 調 整	サービス 申請代行	その他	計
件 数	1	1	31	16	0	49
%	2	2	63	33	0	100
27年度%	3	6	31	46	14	100

社会福祉法人東桜会役員等

理事長	長谷川達也	評議員	岡田善雄
副理事長	秋山通	評議員	山田誠
理事	鈴木政夫	評議員	織田升美
理事	伊藤靖	評議員	海野孝子
理事	日野朝子	評議員	平井哲男
理事	水野進	評議員	帯金武
理事	望月富士雄	評議員	深井千恵子
理事	西野雅夫	評議員	田村みね子
理事	良知克彦	評議員	船城秀樹
監事	大石 宣宏	評議員	伊藤秋一郎
監事	永野 守	評議員	飯田道隆
		評議員	望月敏弘

発行日 平成29年5月25日
法人名 社会福祉法人 東桜会
所在地 〒420-0962
静岡県葵区東527番地の1
電話 (054)247-8739
FAX (054)247-8640
ホームページアドレス
<http://www.sakura.or.jp/>